

一杯のてんぷらソバから——まえがきに代えて

てんぷらソバを食べると、その材料で一〇〇%国産であることが確実なものは水だけである。ここまではよく知られている。それほど輸入食品は増えているのだが、その中に農薬が多量に入っているケースがあることは、ほとんど知られていない。

最近の検査で見つかった農薬や、使用されていることが確認された農薬を、てんぷらソバに当てはめて見てみよう。

日本人が食べるエビの八五%が輸入物。その九割は東南アジアから輸入されている。ホテルの水を飲んでも下痢をする地域から輸入して、生に近いエビを食べても下痢をしない、この不思議さ。衛生水準の低い水に多量に殺菌剤を入れてエビを処理しているから、私たちが食べても下痢をしないのだが、食品添加物が違反になる高レベルで入っていたり、コレラ菌が発見されて、処分されるエビがあるのだ。問題はそれだけではない。輸入エビからはホウ酸が検出されている。ホウ酸はギキブリを殺す毒物として有名で、一九六二年までは農薬として登録されていた物質である。エビに農薬をかけて腐敗を防いでいるわけだが、ホウ酸は検出できたまれの例で、世界に一〇〇種類くらいある農薬に対して検査体制を敷けないのが日本の実情である。

ソバからは、殺虫剤のスマチオン（フェニトロチオン）が検出されている。ソバは八割以上輸入されていて、輸入先は中国、アメリカ、カナダである。ただし、玄ソバには、ほとんど農薬は含まれていない。ソバの原材料は六〇八割が小麦粉でソバ粉は半分にも満たないのが普通である。オーストラリアの東海岸では小麦の貯蔵にスマチオンが多用されている。メルボルンやブリスベン付近でとれた小麦をソバの原料に使ったためにスマチオンは検出されたりしている。

てんぶらに使う小麦粉は、ほぼ全量アメリカとカナダから輸入している。小麦粉からは、アメリカで小麦を貯蔵するときに使用した殺虫剤のマラソン（マラチオン）とレルダン（クロルピリホスメチル）が検出されている。

ころもを作るときに入れる卵にも危険が潜んでいる。鶏の餌用トウモロコシは、九割がアメリカから、残り八割は中国、アルゼンチンから輸入されている。輸入トウモロコシには、史上最強の発ガン物質といわれるカビ毒・アフラトキシンB1が付着して廃棄処分されることがある。トウモロコシをカビから守るため、アメリカは最近、カビ防止剤のTBZを使用することを認めた。TBZは催奇形性が確認された毒性の強い農薬で、卵に移行している可能性は極めて高い。

てんぶら油の原料大豆は八五%がアメリカ産。アメリカでは大豆の貯蔵に殺虫剤のBTやマラソン、レルダンなどが使用されている。

てんぶらのわきに添えるホウレンソウも、外食では冷凍して輸入されたものが使用されている

ケースがある。アメリカでは収穫後のホウレンソウに殺菌剤を使用することが認められている。

まだ残留農薬の検査が行われたことはないが、アメリカのホウレンソウのキャプタンの許容値は一〇〇ppm。出荷時に違反することは絶対にならないほど甘い数値だから、日本にキャプタンのついたホウレンソウが入ってきている可能性がある。どれほど驚くべき許容値であるかは、本書の輸入イチゴの項目を読んでいただければ必ず納得してもらえらるはずである。

振りかける香辛料は、マレーシア、中国、インドネシアなどから輸入されているが、貯蔵中の虫を防ぐために殺虫剤を使用していると言われる。

食糧輸出国は、長期間貯蔵する農産物に虫やカビを防ぐ農薬をかけている。食品添加物としては絶対に許可されない殺虫剤や殺菌剤が、食品添加物と同じように使用されているのである。私たちは、いつの間にか殺虫剤が多量に残留した農産物を食べるようになっていたのだ。

◇

◇

一九八八年三月、ポストハーベスト農薬をアメリカ連邦規則をもとに解説し、問題点を世界で初めて指摘した『気をつけよう輸入食品』（学陽書房）を出版した。その後、一九八九年三月に東京都立大学工学部の高松修助手とアメリカを調査し、さらに日本子孫基金（JOF）のメンバーと九月から一〇月にかけてアメリカを、一九九〇年一月から二月にかけてオーストラリアを調査し、現地で購入した食品や、日本で買った輸入食品を横浜国立大学環境科学センター（加藤龍

夫教授、花井義通助手などに依頼して残留農薬の検査を行った。その結果、想像以上に危険な食品があることがわかってきた。

そこで、現地で歩いて見て聞いた情報と、残留農薬のデータをおり混ぜながら、ポストハーベスト農薬の実情を紹介し、併せて、輸入食品の安全性をめぐる諸問題を解説した本を出すことにした。前著でポストハーベスト農薬の重要性は多くの人に理解されたが、問題が大き過ぎて、どう取り組んだらいいのかわからないとよく言われたので、本書では解決への道筋を示したつもりである。

一九九〇年五月

小若 順一